

「反障害通信」目次一覧

「反障害通信」へのアクセス <http://www.taica.info/kh.html>

(ページ数は縦書き版のページ数です)

- 81号** 2019.7.18
国家主義的扇動批判
 一欺瞞だらけの「徴用工問題」への「報復処置」・ 3 P
読書メモ ・ ・ ・ ・ ・ 5 P
映画鑑賞メモ ・ ・ ・ ・ ・ 12 P
社会変革への途(1) ・ ・ ・ ・ ・ 13 P
- 80号** 2019.6.18
臓器移植とバイオテクノロジー ・ ・ ・ ・ ・ 3 P
読書メモ ・ ・ ・ ・ ・ 5 P
映画鑑賞メモ ・ ・ ・ ・ ・ 29 P
- 79号** 2019.5.18
天皇制と障害-差別問題
 パターンリズムの象徴としての天皇制 ・ ・ ・ ・ ・ 3 P
読書メモ ・ ・ ・ ・ ・ 5 P
映画鑑賞メモ ・ ・ ・ ・ ・ 29 P
- 78号** 2019.4.18
差別の総体的、根源的とらえ返しを ・ ・ ・ ・ ・ 3 P
読書メモ ・ ・ ・ ・ ・ 4 P
- 77号** 2019.3.15
障害の各モデルとその関係性—エクセル表とその文章化 ・ 3 P
読書メモ ・ ・ ・ ・ ・ 6 P
映画鑑賞メモ ・ ・ ・ ・ ・ 31 P
- 76号** 2019.2.12
民衆の国境を越えたユニバーサリーゼーションの運動を ・ 3 P
読書メモ ・ ・ ・ ・ ・ 5 P
手話文法試論(3) ・ ・ ・ ・ ・ 31 P
- 75号** 2019.1.11
ろう運動における「障害の社会モデル」 ・ ・ ・ ・ ・ 3 P
読書メモ ・ ・ ・ ・ ・ 9 P
手話通訳者とプライド ・ ・ ・ ・ ・ 34 P
- 74号** 2018.12.28

	この間のわたしの手話関係の活動の総括	3 P
	読書メモ	7 P
73号	2018.11.15	
	「個別的利害の対立？」と	
	「個別的利害と普遍的利害の対立？」	3 P
	読書メモ	7 P
72号	2018.9.17	
	障害の関係モデルの定立のために	
	—障害問題のパラダイム転換をなしきるために—	3 P
	読書メモ	12 P
	杉田水脈議員の「生産性のないひと」発言の意味すること	
		19 P
71号	2018.8.17	
	「自然災害」と政治の責任	3 P
	読書メモ	4 P
70号	2018.6.20	
	「障害者運動」が突き出したこと	
	—「国際障害者年」のスローガンから—	3 P
	読書メモ	4 P
	「ろう文化宣言」を障害問題からとらえ返す	32 P
69号	2018.4.28	
	障害学批判のために	3 P
	責任をとらない「最高責任者」	6 P
	読書メモ	6 P
	映像鑑賞メモ	32 P
68号	2018.2.12	
	民主主義の基底としての情報保障	3 P
	アベのごまかし政治	6 P
	読書メモ	6 P
	民主主義の二つの意味	35 P
67号	2017.12.12	
	墓穴を掘るアベ首相を墓穴に落とそう	3 P
	永田町に出没する狸の話 (1)	4 P

	読書メモ	5 P
66号	2017.10.9	
	なぜ、こんな政治がまかり通るのか—歴史は繰り返される、 最初は悲劇として二度目は悲喜劇として—	3 P
	読書メモ	4 P
	映画鑑賞メモ	16 P
65号	2017.8.29	
	なぜ、差別を問題にするのか？	3 P
	読書メモ	4 P
	反暴力主義 非暴力 実力闘争—反差別主義宣言—	21 P
64号	2017.7.12	
	共謀罪法（「テロ等準備罪」）とは何か —反差別という立場からのとらえ返し—	3 P
	「豊田真由子様」	7 P
	読書メモ	7 P
	映画鑑賞メモ	24 P
63号	2017.4.3	
	森友学園問題	3 P
	「まずいでしょう」	6 P
	印籠—村度政治—	7 P
	読書メモ	7 P
	映画鑑賞メモ	16 P
	手話通訳と差別語問題	17 P
62号	2017.2.4	
	「共に行動する情報・コミュニケーション・ アクセス保障を考える会」（仮称）発足のために	3 P
	時局へのコメント③ 「でんでん」首相	5 P
	読書メモ	6 P
	映画鑑賞メモ	29 P
61号	2016.11.18	
	今、何が必要なのか？	3 P
	読書メモ	5 P
	映画鑑賞メモ	19 P
	追悼 あるろう者の死	23 P

	映像鑑賞メモ	32 P
	国会議事堂前で一ファシズムの波を押し返すために一	37 P
53号	2015.8.11	
	アベノ政治のダブルスタンダード	3 P
	読書メモ	5 P
	映像鑑賞メモ	13 P
	モリスの「障害の社会モデル」批判」がもつ意味	18 P
52号	2015.8.11	
	ストップ アベノ政治	3 P
	時局川柳	8 P
	読書メモ	8 P
51号	2015.3.30	
	曾野綾子「アパルトヘイト的発言」一差別主義批判	3 P
	読書メモ	4 P
	続・なぜ、わたしは文を書くのか	5 P
50号	2015.1.28	
	反障害一反差別研究会のこれからの課題	3 P
	情況への提言詞(4) 反面教師	5 P
	読書メモ	5 P
49号	2014.11.28	
	ストップ ザ・アベノムチャクチャ政治	3 P
	情況への提言詞(2) 原発の責任を問う	11 P
	情況への提言詞(3) わけのわからぬ許し難いこと	12 P
	読書メモ	12 P
48号	2014.11.6	
	十分な避難計画などありえるのか	
	—(川内)原発再稼働は許されない—	3 P
	情況への提言詞(1) アベ政治	6 P
	読書メモ	7 P
47号	2014.10.15	
	「従軍慰安婦」に関する覚書	3 P
	読書メモ	8 P
	フクシマを心に刻み、継続した取り組みのために	28 P
46号	2014.7.30	

うそつき、ごまかし、無責任のアベ政治が	
なぜまかり通るのか？	3 P
読書メモ	9 P
介助日記007	18 P
なぜ、わたしは文を書くのか	21 P

45号 2014.5.25

反原発・脱原発の意志表示をしよう	
「障害者」の仲間たち	3 P
「美味しんぼ」と「風評被害」問題	7 P
日本の議会制民主主義の幻想は崩壊した	11 P
読書メモ	13 P
介助日記006	24 P
時局川柳 (11)	24 P

44号 2014.3.23

唯生きることを基礎にし、大切にする関係の構築を	3 P
読書メモ	4 P
介助日記005	15 P
時局川柳 (10)	18 P

43号 2013.10.21

今年のウソつき大賞	
—「裸の王様」的アベ首相の言動—	3 P
読書メモ	4 P
介助日記004	6 P
時局川柳 (9)	8 P
なぜ哲学的なことが必要になるのか？	8 P

42号 2013.5.3

「吃音者の社会運動」	
一言友会（「吃音者」団体）の四輪駆動的展開？	3 P
読書メモ	6 P
時局川柳 (8)	14 P
介助日記003	15 P

41号 2013.2.22

橋下大阪市長と体罰問題	3 P
読書メモ	4 P
介助日記002	11 P
時局川柳 (7)	11 P
反差別、反資本主義、反「環境—生命破壊」の トライユニティ (「三位一体」) の運動を!	12 P

40号 2013.1.26

原発の「三安神話」の崩壊	3 P
時局川柳 (6)	4 P
読書メモ	4 P
「親=敵」論とは何だったのか?	9 P
介助労苦論批判のために	10 P

39号 2012.10.21

法制度の少しずつの前進ということは可能なのか —パラダイム転換が必要ということの関係で—	3 P
読書メモ	5 P
時局川柳 (5)	13 P
フェミニズムの議論の蓄積をとらえかえした、フェミニズム 障害学の創出を—モリスらのフェミニズム障害学の フェミニズム僭称批判—	14 P

38号 2012.9.22

何のために研究し、何のために議論し、 何のために論攷するのか?	3 P
読書メモ	4 P
時局川柳 (4)	6 P
マルクスの思想は破綻したのか —反差別論で使えないのか—	6 P

37号 2012.8.4

障害 (差別) はどのようなこととしてあるのか —「障害の否定性」をめぐる論考について—	3 P
読書メモ	9 P

	時局川柳 (3)	12 P
	差別に関する予断とステレオタイプ批判	13 P
36号	2012.6.22	
	西洋は日本の「障害者」にとって	
	モデルたりえるのか?	3 P
	時局川柳 (2)	5 P
	読書メモ	6 P
35号	2012.5.5	
	時局川柳 (1)	3 P
	読書メモ	4 P
	家事や「ケア」は労働なのか?	15 P
34号	2012.4.6	
	原発はなぜ存在してきたのか?	
	—原発の再稼働を阻止するために—	3 P
	読書メモ	7 P
33号	2012.4.6	
	裁こうとする者は裁かれる者	
	—刑事事件と差別の関係から裁判員裁判をとらえ返す—	3 P
	読書メモ	6 P
32号	2012.4.6	
	反差別を全ての運動の基底に据えるために	3 P
	読書メモ	8 P
31号	2011.12.27	
	「現実的な」—「現実的に」ということ	3 P
	読書メモ	5 P
	「原発事故による遺伝子変異」を巡る言説の危うさ	22P
30号	2011.10.26	
	「障害の社会モデル」をとらえ返す中から新しい出発を	3 P
	読書メモ	7 P
	「ディスアビリティ・トラブル」	13 P
29号	2011.9.15	
	民主主義と反差別	3 P
	読書メモ	5 P
	時代制約性について	27 P

28号	2011.7.15	
	原発震災から4ヶ月	3 P
	読書メモ	6 P
	反差別コミュニズム論序説の序	17 P
27号	2011.5.8	
	天災と人災	3 P
	読書メモ	9 P
	石原慎太郎東京都知事の暴言の構造	25 P
26号	2011.3.12	
	どこに活動の基準をおくのか	3 P
	読書メモ	4 P
	脱構築と物象化批判の関係	22 P
25号	2010.12.18	
	自分で感じて、調べて、考える	3 P
	読書メモ	5 P
	間主観性と共同主観性の関係から 障害関係論を深化する	18 P
24号	2010.12.18	
	基本所得保障（ベーシックインカム）から生活保障に	3 P
	読書メモ	6 P
	反差別論序説草稿への改訂的断章	17 P
	「障害の社会モデル」から関係モデルへの転換のために	18 P
23号	2010.8.27	
	障害の表示問題について一推進会議での議論へのコメントから 障害関係論の確立のために一	3 P
	読書メモ	6 P
	対話の中から	13 P
	雑感 「運動と自己表現活動」	15 P
22号	2010.7.23	
	草の根の運動とそのネットワーク作りから 大きなうねりを作り出すために	3 P
	読書メモ	4 P
	『反障害原論』への補説的断章（2）*	24 P
	*なぜ、今マルクスなのかー『反障害原論』の隠されたサブタイトルー	
21号	2010.3.15	
	「障がい者制度改革推進会議」のこと	3 P

対話の中から	5 P
読書メモ	9 P
『反障害原論』への補説的断章(1)*	20 P
*『反障害原論』第一刷筆者校正1	

20号 2010.2.7

とうとう政府文書に‘障がい’表記が……	3 P
読書メモ 木村敏著作	5 P
雑感 老いと障害問題	7 P

19号 2009.2.11

新しい「障害者運動」—反障害運動を起こすために —「反障害通信」再刊にあたって—	3 P
追悼	6 P
出版案内	7 P
書評 『障害学研究4 特集：経済学と障害学の対話』	8 P

18号 2007.12.1

「障害者権利条約」や「障害者差別禁止法」は 反障害=反差別の道具=手段になりえるのか?	3 P
たわしの読書メモ(15)	5 P
反障害原論(16)	11 P

17号 2007.9.30

特別なニーズ	3 P
たわしの読書メモ(14)	5 P
反障害原論(15)	7 P

16号 2007.7.27

“合理的配慮”という誤訳?	3 P
たわしの読書メモ(13)	5 P
書評 吉田おさみ『“狂気”からの反撃』	12 P
反障害原論(14)	14 P

15号 2007.5.22

「障害の社会モデル」と障害関係論	3 P
たわしの読書メモ(12)	4 P
書評 横田弘『障害者殺しの思想』	11 P
反障害原論(13)	13 P

14号 2007.4.20

基本所得保障	3 P
たわしの読書メモ (11)	5 P
反障害原論(12)	10 P

13号 2007.2.12

グローバルゼーションに対抗する

ユニバーサリゼーション	3 P
-------------	-----

たわしの読書メモ (10)	4 P
書評 横塚晃一『母よ！殺すな』	9 P
反障害原論(11)	11 P

12号 2007.1.7

「はやく、ゆっくり」	3 P
手話サークル・手話通訳のジレンマ	4 P
たわしの読書メモ (9)	6 P
反障害原論(10)	7 P

11号 2006.11.26

どうでもいいじゃん！	3 P
手話は単語が少ない???	5 P
たわしの読書メモ (8)	7 P
反障害原論(9)	10 P

10号 2006.10.20

ブーメラン	3 P
たわしの読書メモ (7)	6 P
誰のための手話通訳？	7 P
「心はどこにあるの？」をめぐる応答	10 P
反障害原論(8)	12 P

9号 2006.9.17

障害に関する理論的深化と展開の協働作業のために	3 P
たわしの読書メモ (6)	5 P
手話と差別語	6 P
ユニバーサル・デザインの利害の衝突	8 P
反障害原論(7)	9 P

8号 2006.8.9

自己責任と社会の責任・社会的責任	3 P
------------------	-----

	たわしの読書メモ (5)	5 P
	「障害者自立支援法」成立下の手話通訳有料化の動きの中で	6 P
	被障害者の労働崇拜	8 P
	反障害原論(6)	10 P
7号	2006.7.5	
	「障害者福祉事業」はサービスなのか	3 P
	たわしの読書メモ (4)	5 P
	「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化—その2	6 P
	反障害原論(5)	9 P
6号	2006.5.30	
	小泉構造改革の中身—参議院予算委員会審議の中から	3 P
	「障害者自立支援法」と手話通訳の有料化	6 P
	反障害運動—反差別運動の運動スタイル	7 P
	たわしの読書メモ (3)	9 P
	反障害原論(4)	10 P
5号	2006.4.5	
	「差別者の言葉で反差別—反障害運動は進められない	2 P
	新しい手話づくりについて	4 P
	反障害原論(3)	6 P
4号	2006.2.10	
	「障害者自立支援法」の成立は何を意味するのか?	2 P
	書評 杉野昭博「「障害」概念の脱構築	
	—「障害」学会への期待」との対話	5 P
	“障害”という手話をめぐるパラダイム転換	8 P
	反障害原論(2)	9 P
3号	2005.12.5	
	在日外国人無年金問題はなぜ解決を阻まれるのか	3 P
	「ろう文化宣言以後」の以後	7 P
	書評 中西正司・上野千鶴子『当事者主権』	12 P
2号	2005.11.1	
	「福祉切捨ての論理」批判と「福祉の未来」	
	反障害原論(1)	
創刊号	2005.9.1	
	「反障害研究会」結成への呼びかけ	

